



Photograph 7月・8月

今月の一枚 This month's best shot

撮影／運動公園



夜空を彩る9000発の花火
(多重露光撮影)

富士山すその大花火大会が8月1日(土)に行われました。今年は低い雲が垂れ込めていたため、大玉花火は雲の中に隠れてしまいました。それでもレーザー光線と音楽に合わせてスターマインが打ち上げられると、33,000人の来場者からは大きな歓声が上がっていました。写真は、いくつかの花火を重ね合わせて撮影した作品です。



中国獅子舞で友好30周年を祝う 7月12日

市民文化センターで、日中友好協会30周年記念式典と日中まつりが行われました。関係者約200人が出席する中、7人の功労者が表彰されました。式典終了後、中国獅子舞が登場し、演奏に合わせて客席やステージを練り歩き、30周年を祝いました。



籐工芸の「すそのん」を寄贈 7月16日

籐工芸で作った「すそのん」2体が、シルバー生きがい教室で講師を務める中村勝茂さんから、市へ寄贈されました。大きい作品の制作には3～4日、小さいものには1～2日かかるそうです。作品は、市役所1階ロビーに展示されています。



ハワイアン“すそのん”が登場 7月20日

ママチャレ！が、市民文化センターで開催され、多くの親子連れが訪れました。子育て中のママたちが講師となって、講座や教室を開きました。“すそのん”との記念撮影では、モレ（腰みの）を着けた“すそのん”が登場。親子と一緒に記念撮影を行っていました。



男女共同参画の活動推進で知事褒賞 7月30日

波越直義さんが、県男女共同参画社会づくり活動に関する知事褒賞の受賞報告のため、市役所を訪れました。波越さんは平成26年度までの10年間、市男女共同参画市民委員会委員を務め、地域活動でも男女共同参画社会の実現に向けて尽力しました。



大絵図や古文書を虫干し 8月1日

深良地区郷土資料館運営委員会では、深良コミセン2階で、大絵図や深良用水に関する古文書などの虫干しを行いました。集落ごとに公有林野を記した大絵図の大きさは、幅約2.7m、長さ約6mになります。この虫干しは年1回行われ、一般にも公開されます。



市民水泳大会で新記録続出 8月1日

第54回市民水泳大会が市立水泳場で行われ、小学1年生から一般まで、66人の選手がタイムを競い合いました。自由形20m小学2年男子や同100m小学5年男子、平泳ぎ50m・100m小学6年男子など5種目で大会新記録が誕生しました。



川底の石の下から水生生物を発見 8月1日

中央公園内の黄瀬川と佐野川の合流点付近で、親子水生生物調査が行われました。狩野川水系水質保全協議会裾野長泉支部の主催で毎年行われているもので、10組22人の親子が参加しました。前年並みの11種類のトビゲラやカゲロウ類の生息を確認しました。



15人が中体連東海・全国大会に出場 8月4日

中体連東海・全国大会出場選手12人が市役所を訪れました。合宿などの都合により3人が欠席となりましたが、訪れた選手たちはそれぞれ大会への意気込みを語りました。高村市長は「当日はベストを尽くしてください」と選手たちに声援を送りました。